

2018年度 公益財団法人日本音楽教育文化振興会
事業報告書
(2018年4月1日から2019年3月31日迄)

公1事業：音楽に関する学習機会を提供する事業

名 称：No. 1 「社会人のための音楽通信教育」

内 容：東京音楽学校同声会が母体となり、文部科学省認定音楽分野唯一の「社会人のための音楽通信教育」を実施。1948年（昭和23年）から71年間の実績をもとに今後も継続して民間音楽教育の普及・向上の推進を図る。

報 告：2018年度は「音楽のすべて音楽通論」のテキスト改訂に向けて、理事の松尾祐孝氏を中心に本通信教育添削員の佐藤旬氏・首藤健太郎氏・星出和宏氏とともに改訂下案からテキスト制作及び校正作業を行った。2019年度引き続き、テキスト制作及び校正作業を行い、文部科学省生涯学習局に改訂案を提出し審査及び指導を受ける。

名 称：No. 2 「楽譜検定」

内 容：楽譜とは、作曲者がプレイヤーに演奏情報を伝えるための設計図、あるいは後世に作品を残すための重要な手段の一つである。作曲者の意図を正しく伝えるためには、より正確で美しい楽譜であることが大事だが、そのためには伝統的な楽譜表記の「ルール」を知っていることがまず必要不可欠である。本検定は「楽譜に関する知識」について一定の指針を示し、その習熟度によってグレード（級）を付与することで、楽譜について学びたい方々の意欲向上、ひいては音楽文化の継承発展を牽引する人材の育成を目指す。

運 営：①ホームページ及び試験システムの運営

本検定の入口となるホームページ及び試験システムを運営

楽譜を学ぶことの意義を啓蒙し受験を促す。試験方式はインターネット・オンライン上で実施するものとし、24時間、365日、何時でも何処でも、学び、試験を受けられる体制を整え、設問の作成、継続的な更新作業、受験者情報の管理を含む、検定実施に係る一切の運営を行う。

②楽譜検定のグレードについて

開始当初は10級から2級までのグレードを設置する。10～8級は初学者向け、7～5級は中級者向け、4～2級は高等知識を問う内容とし、将来的には作品審査を伴う1級やそれ以上のグレードの設置も検討する。

③プロモーション活動

各種音楽イベントにおいてリーフレットの配布などのプロモーション活動を行う。

楽譜を学ぶための支援活動音楽や楽譜を学ぶ際に有用な参考テキストや教育機関を紹介するなど、視野の広い情報提供を行う。

公2事業：音楽に関する発表機会を提供する事業

名 称：No. 3 「日本管打楽器コンクール」

目 的：このコンクールは、公益財団法人日本音楽教育文化振興会が主催する事業の一つで、生涯学習を通じての個人並びに社会に役立つ視野に立ち、管楽器及び打楽器（12 楽器部門）の各分野から有能なソリストの発掘、優秀な人材の育成及びこのジャンルの啓発を目的とする。尚、各開催楽器部門の1位受賞者に、文部科学大臣賞・東京都知事賞をそれぞれ授与、特別大賞演奏会にて特別大賞受賞者に内閣総理大臣賞（予定）を授与する。

内 容：「2018年度 第35回日本管打楽器コンクール」（開催）

実施楽器部門：フルート・ホルン・トロンボーン・ユーフォニアム

■フルート部門（定員：220名）

会 場 武蔵野音楽大学（東京都練馬区羽沢 1-13-1）

第一次予選 8月20日（月）～22日（水）

第二次予選 8月24日（金）

本 選 8月25日（土）

■ホルン部門（定員：160名）

会 場 昭和音楽大学（神奈川県川崎市麻生区上麻生 1-11-1）

第一次予選 8月20日（月）～21日（火）

第二次予選 8月23日（木）

本 選 8月25日（土）

■トロンボーン部門（定員：240名）

会 場 東京音楽大学（東京都豊島区南池袋 3-4-5）

第一次予選 8月20日（月）～22日（水）

第二次予選 8月24日（金）

本 選 8月25日（土）

■ユーフォニアム部門（定員：130名）

会 場 尚美ミュージックカレッジ専門学校（東京都文京区本郷 4-15-9）

第一次予選 8月20日（月）～21日（火）

第二次予選 8月23日（木）

本 選 8月25日（土）

■特別大賞演奏会及び表彰式 8月31日（金）18:00 開演

会 場 文京シビックホール 大ホール（東京都文京区春日 1-16-21）

共 演 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

指 揮 高関 健

運営役員：運営委員長 尾高 忠明（NHK交響楽団正指揮者）
運営副委員長 青木 明（名古屋芸術大学名誉教授）
運営副委員長 吉井 實行（公益社団法人日本オーケストラ連盟専務理事）
運営副委員長 松尾 祐孝（本公益財団理事）

運営実行委員長 石渡 悠史 (本公益財団理事)
 運営実行副委員長 井上 順平 (日本トロンボーン協会会長)
 運営委員 高久 進 (フルート部門審査委員長/日本フルート協会常任理事)
 運営委員 山岸 博 (ホルン部門審査委員長/洗足学園音楽大学客員教授)
 運営委員 古賀 慎治 (トロンボーン部門審査委員長/東京藝術大学准教授)
 運営委員 外圍 祥一郎 (ユーフォニアム部門審査委員長/東京音楽大学教授)
 運営事務局長 尾上 将己 (本公益財団常務理事)

後 援：内閣府、文部科学省、外務省、ドイツ連邦共和国大使館、中華人民共和国駐日本国大使館
 文化部、駐日韓国大使館 韓国文化院、東京都、文京区、文京区教育委員会、豊島区、豊
 島区教育委員会、練馬区、練馬区教育委員会、川崎市、川崎市教育委員会、「音楽のまち・
 かわさき」推進協議会、公益社団法人日本演奏連盟、公益社団法人日本オーケストラ連盟、
 一般社団法人日本音楽著作権協会、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、一般社団法人全
 日本吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、神奈川県吹奏楽連盟

特別協力：武蔵野音楽大学、昭和音楽大学、東京音楽大学、尚美ミュージックカレッジ専門学校

協 力：一般社団法人日本フルート協会、日本ホルン協会、日本トロンボーン協会、日本ユーフ
 オニアム・テューバ協会

協 賛：東京藝術大学、京都市立芸術大学、愛知県立芸術大学、沖縄県立芸術大学、国立音楽大
 学、桐朋学園大学音楽学部、東邦音楽大学、尚美学園大学、上野学園大学、日本大学藝
 術学部音楽学科、名古屋芸術大学、名古屋音楽大学、相愛大学音楽学部、くらしき作陽
 大学音楽学部、エリザベト音楽大学、平成音楽大学、株式会社図書出版、きらぼし銀行
 春日町支店、野中貿易株式会社、株式会社フォトライフ、ブレーン株式会社、株式会社
 JTB、株式会社グローバル、株式会社ドルチェ楽器、株式会社ヤマハミュージックジ
 ャパン、株式会社ビュッフェ・クランポン・ジャパン、株式会社プリマ楽器、株式会社
 三響フルート製作所、株式会社村松フルート製作所、パール楽器製造株式会社

報 告：本選審査結果（入賞者）

■フルート部門

第1位 伊藤 優里 (東京藝術大学大学院卒)
 第2位 清水 伶 (東京音楽大学附属高等学校卒)
 第3位 瀧本 実里 (東京音楽大学大学院科目等履修生)
 入 選 山本 葵 (東京藝術大学卒)
 入 選 大竹 菜緒 (東京藝術大学卒)

■ホルン部門

第1位 庄司 雄大 (藝大フィルハーモニア管弦楽団)
 第2位 柳谷 信 (国立音楽大学卒)
 第3位 信末 碩才 (東京藝術大学在学)
 入 選 小田原 瑞輝 (東京音楽大学卒)
 入 選 鎌田 溪志 (東京藝術大学卒)

■トロンボーン部門

- 第1位 鈴木 崇弘 (東京藝術大学卒)
- 第2位 高瀬 新太郎 (東京藝術大学卒)
- 第3位 高井 郁花 (九州交響楽団)
- 入選 伊藤 大智 (東京藝術大学在学)
- 入選 澤山 雄介 (洗足学園音楽大学卒)

■ユーフォニアム部門

- 第1位 神山 剛央 (尚美ミュージックカレッジ専門学校コンセルヴァトールディプロマ科在学)
- 第2位 濱岡 雪乃 (国立音楽大学卒)
- 第3位 木村 玲 (愛知県立芸術大学在学)
- 入選 貝塚 理江 (大阪音楽大学卒)
- 入選 佐藤 悠光 (尚美ミュージックカレッジ専門学校コンセルヴァトールディプロマ科在学)

■第1位入賞者：【文部科学大臣賞・東京都知事賞】

- フルート部門 伊藤 優里 (東京藝術大学大学院卒)
- ホルン部門 庄司 雄大 (藝大フィルハーモニア管弦楽団)
- トロンボーン部門 鈴木 崇弘 (東京藝術大学卒)
- ユーフォニアム部門 神山 剛央 (尚美ミュージックカレッジ専門学校コンセルヴァトールディプロマ科在学)

■特別大賞：【内閣総理大臣賞】

- トロンボーン部門 鈴木 崇弘 (東京藝術大学卒)

■別賞：【東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 特別賞】

- トロンボーン部門 鈴木 崇弘 (東京藝術大学卒)

■別賞：【特別大賞演奏会 聴衆賞】

- ユーフォニアム部門 神山 剛央 (尚美ミュージックカレッジ専門学校コンセルヴァトールディプロマ科在学)

名 称：No. 4 「日本管楽合奏コンテスト」

目 的：管打楽器及び吹奏楽に関する研究・調査・啓発を行うとともに音楽文化の向上を図り、学校教育、生涯学習における我が国の管打楽器及び吹奏楽の充実・発展に寄与することを目的とする。その一環として「日本管楽合奏コンテスト」を開催する。

- ① 「独自のサウンド」の研究を行う。
- ② 管打楽器合奏を主体として、同属楽器アンサンブル・声楽・電子楽器・弦楽器との融合について研究を行う。
- ③ 時代様式、演奏様式、個人様式などの追求・研究を行う。
- ④ 全国大会においては、視覚的演出表現等の研究を行う。

内 容：「2018年度 第24回日本管楽合奏コンテスト」(開催)

予選審査会

2018年9月24日(月)～28日(金) <非公開>

全国大会

2018年10月27日(土) 中学校B部門

2018年10月28日(日) 高等学校B部門

2018年11月03日(土・祝) 小学校部門
2018年11月04日(日) 中学校A部門
2018年11月10日(土) 高等学校A部門
2018年11月18日(日) 中学校S部門・高等学校S部門

会場：予選審査会／学校法人尚美学園教室
全国大会／文京シビックホール大ホール・尚美バリオホール（S部門のみ）

主催：公益財団法人日本音楽教育文化振興会

共催：公益財団法人文京アカデミー、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会

後援：内閣府、文部科学省、東京都、文京区、文京区教育委員会、
一般社団法人全日本吹奏楽連盟

特別協力：尚美ミュージックカレッジ専門学校

協賛：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、株式会社エムアイセブンジャパン、株式会社音楽之友社、株式会社フォトライフ、株式会社JTB、チャコット株式会社、株式会社東京ハッスルコピー、ブレーン株式会社、株式会社ヤマハミュージックジャパン、ローランド株式会社

大会役員：大会顧問 煙山 力 (元文京区長)
大会会長 赤松 昌代 (本公益財団理事長)
大会副会長 小澤 俊朗 (本公益財団理事)
運営委員長 石田 修一 (本公益財団理事)
運営副委員長 後藤 洋 (一般社団法人日本管打・吹奏楽学会理事)
運営事務局長 尾上 将己 (本公益財団常務理事)

運営委員会は、運営委員長の石田修一氏(本公益財団理事)を中心とし、小澤俊朗氏(本公益財団理事)の協力のもと、2018年9月24日(月)から28日(金)に予選審査会が行われた。7部門のうち、小学校部門33団体、中学校S部門16団体、中学校A部門36団体、中学校B部門31団体、高等学校S部門16団体、高等学校A部門36団体、高等学校B部門31団体を選出した。また前回の最優秀グランプリ賞受賞団体(5団体)に対して、特別演奏及び特別表彰の機会を設けた。

報告：全国大会結果

■中学校B部門

□文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

松戸市立第四中学校

□最優秀賞

日進市立日進中学校、流山市立南流山中学校、松戸市立小金南中学校、
松戸市立第四中学校、越谷市立大相模中学校、水戸市立千波中学校、
松戸市立小金中学校、宝塚市立宝梅中学校、秋田市立山王中学校、
松戸市立第一中学校、習志野市立第四中学校

□審査員特別賞

ひたちなか市立大島中学校、柏市立豊四季中学校

□ブレーン賞

越谷市立大相模中学校

□フォトライフ賞

宇都宮市立泉が丘中学校

ヤマハ賞

水戸市立千波中学校

■高等学校B部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

大阪桐蔭高等学校

最優秀賞

光ヶ丘女子高等学校、作新学院高等学校、春日部共栄高等学校、
福島県立平商業高等学校、おかやま山陽高等学校、秋草学園高等学校、
水戸女子高等学校、東京都立片倉高等学校、千葉県立幕張総合高等学校、
大阪桐蔭高等学校

審査員特別賞

安城学園高等学校、京都両洋高等学校

ブレーン賞

光ヶ丘女子高等学校

フォトライフ賞

比治山女子中学・高等学校

ヤマハ賞

千葉県立船橋東高等学校

■小学校部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

柏市立酒井根東小学校

最優秀賞

王寺町立王寺小学校・王寺町立王寺南小学校、船橋市立葛飾小学校、
さいたま市つばさ小学校、相模原市立谷口台小学校、仙台市立向陽台小学校、
真岡市立真岡東小学校、精華町立東光小学校、船橋市立西海神小学校、
柏市立酒井根東小学校、武蔵野市立第一小学校、我孫子市立我孫子第四小学校

審査員特別賞

長崎市立西浦上小学校、習志野市立東習志野小学校

ブレーン賞

江東区立明治小学校

フォトライフ賞

熊本市立五福小学校

ヤマハ賞

水戸市立酒門小学校

■中学校A部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

船橋市立高根中学校

最優秀賞

青梅市立泉中学校、流山市立北部中学校、府中町立府中緑ヶ丘中学校、
境町立境第一中学校、大洲市立長浜中学校、柏市立大津ヶ丘中学校、
松戸市立和名ヶ谷中学校、松伏町立松伏第二中学校、練馬区立開進第二中学校、
横浜市立丸山台中学校、船橋市立高根中学校、古河市立古河第一中学校、
長井市立長井南中学校、さいたま市立宮原中学校

審査員特別賞

射水市立射北中学校、東広島市立中央中学校

- バンドジャーナル賞
大阪市立喜連中学校
- ブレーン賞
鶴ヶ島市立富士見中学校
- フォトライフ賞
札幌市立厚別北中学校
- ヤマハ賞
柏市立大津ヶ丘中学校
- 高等学校 A 部門
- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
東海大学菅生高等学校
- 最優秀賞
盈進学園東野高等学校、東京立正高等学校、聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校、
関西創価高等学校、慶應義塾志木高等学校、浜松日体中・高等学校、
桐蔭学園高等学校、千葉県立八千代高等学校、国本女子中学校高等学校、
東海大学菅生高等学校、精華高等学校
- 審査員特別賞
慶應義塾志木高等学校
- バンドジャーナル賞
兵庫県立八鹿高等学校
- ブレーン賞
精華高等学校
- フォトライフ賞
三重県立相可高等学校
- ヤマハ賞
七尾学園益田東高等学校
- 中学校 S 部門
- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
青梅市立吹上中学校
- 最優秀賞
青梅市立第六中学校、志木市立志木第二中学校、天栄村立天栄中学校、
青梅市立吹上中学校、玉野市立日比中学校、奄美市立朝日中学校
- 審査員特別賞
青梅市立第六中学校
- バンドジャーナル賞
愛別町立愛別中学校
- ブレーン賞
奄美市立朝日中学校
- フォトライフ賞
むつ市立大湊中学校
- 高等学校 S 部門
- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
東邦高等学校
- 最優秀賞
群馬県立前橋高等学校・群馬県立高崎女子高等学校・群馬県立中央中等教育学校、
北海道佐呂間高等学校、関西高等学校、永島学園松江西高等学校、
大阪府立柴島高等学校、東邦高等学校

- 審査員特別賞
群馬県立前橋高等学校・群馬県立高崎女子高等学校・群馬県立中央中等教育学校
- バンドジャーナル賞
旭川龍谷高等学校
- ブレーン賞
永島学園松江西高等学校
- フォトライフ賞
関西高等学校
- 特別演奏及び特別表彰
中学校B部門：柏市立酒井根中学校（千葉県）
高等学校B部門：柏市立柏高等学校（千葉県）
小学校部門：関西創価小学校（大阪府）
中学校A部門：小平市立小平第六中学校（東京都）
高等学校A部門：千葉県立鎌ヶ谷高等学校（千葉県）

名 称：No. 5 「日本ジュニア管打楽器コンクール」

目 的：全国小学校・中学校・高等学校の教育現場における管打楽器教育のあり方と、管打楽器愛好者の優秀な人材の発掘や育成及び啓発と普及を目的とする。文部科学大臣賞授与。

内 容：「2018年度 第21回日本ジュニア管打楽器コンクール」（開催）

開催部門：ソロ部門（12楽器の部）／アンサンブル部門（木管の部・金管の部・打楽器の部）

コ ー ス：小学生コース／中学生コース／高校生コース

実施楽器：フルート・クラリネット・オーボエ・ファゴット・サクソフォーン・トランペット・トロンボーン・ホルン・ユーフォニアム・チューバ・パーカッション・マリimba

演奏曲目：予選・本選考会とも規定分数以内の任意の楽曲とする。

演奏時間：ソロ部門 小・中学生コース5分以内。高校生コース6分以内。

アンサンブル部門 小・中・高校生コース5分以内。

受付期間：2019年01月09日（水）～02月01日（金）まで

予選考会：2019年02月16日（土）～02月17日（日）＜非公開＞

本選考会：ソロ部門 ＜公開審査＞

2019年3月25日（月）トランペット・オーボエ・ファゴット・ユーフォニアム

2019年3月26日（火）クラリネット・ホルン・トロンボーン

2019年3月27日（水）フルート・サクソフォーン

2019年3月28日（木）マリimba・パーカッション・チューバ

アンサンブル部門 ＜公開審査＞

2019年3月29日（金）打楽器の部・金管の部

2019年3月30日（土）木管の部

会 場：バリオホール（東京都文京区本郷4-15-9）

後 援：内閣府、文部科学省、東京都、文京区、文京区教育委員会、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟、北海道吹奏楽連盟、北海道日胆地区吹奏楽連盟、北海道札幌地区吹奏楽連盟、北海道空知地区吹奏楽連盟、北海道旭川地区吹奏楽連盟、北海道帯広地区吹奏楽連盟、岩手県吹奏楽連盟、山形県吹奏楽連盟、東関東吹奏楽連盟、栃

木県吹奏楽連盟、茨城県吹奏楽連盟、千葉県吹奏楽連盟、神奈川県吹奏楽連盟、西関東吹奏楽連盟、群馬県吹奏楽連盟、山梨県吹奏楽連盟、埼玉県吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、東京都高等学校吹奏楽連盟、東海吹奏楽連盟、愛知県吹奏楽連盟、三重県吹奏楽連盟、岐阜県吹奏楽連盟、長野県吹奏楽連盟、福井県吹奏楽連盟、富山県学校吹奏楽連盟、関西吹奏楽連盟、大阪府吹奏楽連盟、兵庫県吹奏楽連盟、滋賀県吹奏楽連盟、和歌山県吹奏楽連盟、広島県吹奏楽連盟、鳥取県吹奏楽連盟、島根県吹奏楽連盟、香川県吹奏楽連盟、高知県吹奏楽連盟、愛媛県吹奏楽連盟、徳島県吹奏楽連盟、九州吹奏楽連盟、福岡県吹奏楽連盟、筑豊吹奏楽連盟、福岡吹奏楽連盟、熊本県吹奏楽連盟、鹿児島県吹奏楽連盟、宮崎県吹奏楽連盟、沖縄県吹奏楽連盟

特別協力：尚美ミュージックカレッジ専門学校

協 力：一般社団法人日本フルート協会、日本オーボエ協会、日本ファゴット（バスーン）協会、一般社団法人日本クラリネット協会、日本サクソフーン協会、日本トランペット協会、日本ホルン協会、日本トロンボーン協会、日本ユーフォニアム・チューバ協会、日本木琴協会

協 賛：株式会社ヤマハミュージックジャパン、株式会社ドルチェ楽器、株式会社こおろぎ社、東京ミューズ・アカデミー、ブレーン株式会社、株式会社フォトライフ、株式会社図書出版、株式会社JTB、尚美学園大学

楽器提供：株式会社ヤマハミュージックジャパン

報 告：文部科学大臣賞（ソロ部門のみ）

小学生コース	マリンバの部	金賞	有馬 史華	豊島区立南池袋小学校
中学生コース	サクソフーンの部	金賞	伊藤 達彦	世田谷区立千歳中学校
高校生コース	ファゴットの部	金賞	河野 星	神奈川県立弥栄高等学校

■ソロ部門

□トランペットの部

小学生コース

金賞	松本 龍大	東大和市立第十小学校
銀賞	児玉 隼人	釧路市立鳥取西小学校
銅賞	新保 結依奈	札幌市立南月寒小学校

中学生コース

金賞	高橋 賢一郎	名古屋市立桜山中学校
銀賞	渡辺 知世	名古屋市立振甫中学校
銅賞	澤井 梢薫	王寺町立王寺中学校

高校生コース

金賞	喜多 麻尋	三重県立松阪高等学校
銀賞	関根 美羽	水戸女子高等学校
銅賞	飯塚 純鈴	駒澤大学高等学校

□オーボエの部

中学生コース

金賞	前田 菜穂子	名古屋市立神丘中学校
銀賞	富永 青志	国学院大学久我山中学校
銅賞	長谷川 いちよ	大阪市立城東中学校

高校生コース		
金賞	須田 優璃	高崎市立高崎経済大学附属高等学校
銀賞	亀谷 梨乃	東京音楽大学付属高等学校
銅賞	宮本 菜摘	宇都宮短期大学附属高等学校
□ファゴットの部		
小学生コース		
銀賞	吉田 真泉	玉川学園
中学生コース		
銀賞	朱 卓弥	市川中学校
高校生コース		
金賞	河野 星	神奈川県立弥栄高等学校
銀賞	山縣 由布夏	須磨学園高等学校
銅賞	日比野 樹	東京都立南平高等学校
□ユーフォニアムの部		
小学生コース		
金賞	渡辺 乃々香	葛飾区立細田小学校
銀賞	中山 芽依	美幌町立美幌小学校
銅賞	渡辺 遥楓	北見市立中央小学校
中学生コース		
銀賞	松原 志音	遠軽町立遠軽中学校
高校生コース		
金賞	岩井田 さくら	鹿児島県立松陽高等学校
銀賞	杉田 優希	茨城県立取手松陽高等学校
銅賞	神代 駿太郎	福島県立磐城高等学校
□クラリネットの部		
小学生コース		
金賞	佐藤 倫	世田谷区立千歳小学校
銀賞	藤澤 織紗	船橋市立西海神小学校
中学生コース		
金賞	安村 藍	東京大学教育学部附属中等教育学校
銀賞	中島 穂乃花	明治大学付属中野八王子中学校
銅賞	関谷 帆奈美	仙台市立西山中学校
高校生コース		
金賞	土井 神奈	出雲北陵高等学校
銀賞	阿南 香凜	プール学院高等学校
銅賞	野上 留里	大分高等学校
□ホルンの部		
小学生コース		
金賞	佐藤 亜胡	葛飾区立細田小学校
中学生コース		
銀賞	福島 凜香	さいたま市立常盤中学校
銅賞	辻 有紗	上富良野町立上富良野中学校
高校生コース		
金賞	直田 真潮	千葉市立稲毛高等学校
銀賞	小山 千鶴	東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校
銅賞	江刺 柚花	明成高等学校
□トロンボーンの部		

小学生コース			
金賞	林 大和		世田谷区立千歳小学校
銀賞	佐々木 凜		葛飾区立細田小学校
中学生コース			
銀賞	川崎 沙都子		水戸市立第二中学校
銅賞	榎土 潤		浜松市立開成中学校
高校生コース			
金賞	紺野 駿人		福島県立湯本高等学校
銀賞	大石 実玖		北海道深川西高等学校
銅賞	金井 綾香		北海道旭川東高等学校
□フルートの部			
小学生コース			
金賞	小泉 香奈		東海村立村松小学校
銀賞	堀内 心優彩		彦根市立若葉小学校
銅賞	小池 優華		相模原市立谷口台小学校
中学生コース			
金賞	大場 藍		宇都宮市立陽東中学校
銀賞	鎌戸 凧咲		大阪市立田辺中学校
銅賞	文 愛凜		中央区立晴海中学校
高校生コース			
金賞	村松 亜理		八王子学園八王子高等学校
銀賞	大島 快晴		京都市立京都堀川音楽高等学校
銅賞	東 美桜		愛知県立明和高等学校
□サクソフォーンの部			
小学生コース			
金賞	徳田 芽唯		船橋市立西海神小学校
銀賞	山中 美生人		世田谷区立千歳小学校
銅賞	小畑 友梨奈		船橋市立西海神小学校
中学生コース			
金賞	伊藤 達彦		世田谷区立千歳中学校
銀賞	蔡 和希		高雄市立陽明國民中學
銅賞	閑地 寿		東広島市立黒瀬中学校
高校生コース			
金賞	南 貴也		石川県立金沢錦丘高等学校
銀賞	栗山 弥奈美		富山県立呉羽高等学校
銅賞	春田 智輝		鹿児島県立松陽高等学校
□マリンバの部			
小学生コース			
金賞	有馬 史華		豊島区立南池袋小学校
銀賞	西前 詩音		宇都宮市立雀宮中央小学校
銅賞	重松 俊佑		宇都宮市立錦小学校
中学生コース			
金賞	亀井 美咲		蒲郡市立蒲郡中学校
銀賞	塚田 小晴		鯖江市立東陽中学校
銅賞	小林 弘樹		江東区立深川第二中学校
高校生コース			
金賞	小野寺 俊介		西武台高等学校

	銀賞	小島 梨奈	常盤木学園高等学校
	銅賞	黒岩 菜々実	高知学芸高等学校
□パーカッションの部			
小学生コース			
	金賞	沢田 道吾	伊達市立伊達小学校
	銀賞	森田 絆里	さいたま市立大宮南小学校
中学生コース			
	金賞	大矢 涼生	守口市立樟風中学校
	銀賞	今野 峻佑	川崎市立有馬中学校
	銅賞	田中 奏飛	北見市立光西中学校
高校生コース			
	金賞	沢部 麦	埼玉県立不動岡高等学校
	銀賞	宮垣 輝希	東京学芸大学附属高等学校
	銅賞	藪崎 祐太	埼玉県立大宮光陵高等学校
□テューバの部			
小学生コース			
	金賞	中山 芽愛	北見市立中央小学校
	銀賞	白石 朔太郎	福岡市立平尾小学校
中学生コース			
	金賞	栗田 駿之介	北見市立光西中学校
	銀賞	駒形 涉瑠	中野区立北中野中学校
	銅賞	及川 拓真	登米市立佐沼中学校
高校生コース			
	金賞	柴崎 和佳子	聖徳大学附属女子高等学校
	銀賞	白井 翼	北海道釧路江南高等学校
	銅賞	川股 由季	茨城県立水戸第三高等学校

■アンサンブル部門

□打楽器の部

小学生コース

金賞	マリンバンピーノ0 打楽器八重奏 (栃木県)
銀賞	リズムミュージアム・エレメンタリー 打楽器四重奏 (千葉県)

中学生コース

金賞	東神楽町立東神楽中学校 打楽器四重奏 (北海道)
銀賞	マリンバンピーノQT 打楽器四重奏 (栃木県)
銅賞	浜松市立開成中学校吹奏楽部 打楽器五重奏 (静岡県)

高校生コース

金賞	マリンバンピーノT 打楽器三重奏 (栃木県)
銀賞	近畿大学附属高等学校吹奏楽部 打楽器五重奏 (大阪府)
銅賞	富山県立富山工業高等学校 打楽器三重奏 (富山県)

□金管の部

小学生コース

金賞	高根沢町立阿久津小学校 金管六重奏 (栃木県)
----	-------------------------

中学生コース

金賞	横浜市立丸山台中学校 金管八重奏 (神奈川県)
銀賞	東金市立東金中学校 金管八重奏 (千葉県)
銅賞	東神楽町立東神楽中学校 金管八重奏 (北海道)

高校生コース

- 金賞 東海大学付属相模高等学校 金管八重奏 (神奈川県)
- 銀賞 安城学園高等学校 金管八重奏 (愛知県)
- 銅賞 たかいうめ 金管五重奏 (栃木県)

□木管の部

小学生コース

- 金賞 船橋市立西海神小学校 サクソフーン二重奏とピアノ (千葉県)
- 銀賞 岩手大学教育学部附属小学校 クラリネット四重奏 (岩手県)
- 銅賞 真岡市立真岡西小学校吹奏楽部 クラリネット五重奏 (栃木県)

中学生コース

- 金賞 横須賀市立大津中学校 木管六重奏 (神奈川県)
- 銀賞 高根沢町立阿久津中学校 クラリネット五重奏 (栃木県)
- 銅賞 射水市立小杉中学校吹奏楽部 クラリネット四重奏 (富山県)

高校生コース

- 金賞 福島県立郡山高等学校吹奏楽部 木管三重奏 (福島県)
- 銀賞 Quartetto shiy サクソフーン四重奏 (宮城県)
- 銅賞 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校 木管八重奏 (茨城県)

名 称 : No. 6 「サウンド・クリエイター・オブ・ザ・イヤー」

目 的 : 作曲家の人材発掘を主眼としたコンクールやコンテストは、既に国内外に数多く存在しています。特に伝統的な西欧クラシック音楽の延長上にある現代音楽の分野においては、様々な格式の作曲コンクールが多数存在しています。しかし一方で、現代社会において一般大衆に対する娯楽音楽、つまり商業音楽、ポピュラー音楽や映画放送音楽や劇伴といった分野への進出を目指す作曲家の人材発掘を目指したコンクールやコンテストの類は、まだ歴史も浅く、数も多くはないといった状況です。そこで私どもは、あるテーマ (課題) を設定して、それに沿った作品を募集して審査するという実的な方法で、優れたサウンドクリエイターの資質を備えた人材を発掘するコンテストの企画化を目指し、今までに在るようで無かった… こんなサウンドクリエイターのコンテストがあったら… というコンテストを開催します。

内 容 : 「2018年度 第6回サウンド・クリエイター・オブ・ザ・イヤー」

課 題 : 「架空のアニメ・ゲームのための音楽」

応募期間 : 2018年12月10日 (月) ~ 2019年1月15日 (火)

応募方法 : 財団ホームページによるオンライン応募

選考期間 : 2019年1月28日 (月) ~ 2019年3月1日 (金) PCによるデータ審査

表彰式 : 2019年4月03日 (水) 東京ビッグサイト<クリエイターEXPO>会場内

運 営 : 顧 問 赤松 昌代 (本公益財団理事長)
運営委員長 佐々木 隆一 (本公益財団理事)
実行委員長 松尾 祐孝 (本公益財団理事/チーフプロデューサー)
実行副委員長 松井 朋巳 (本公益財団理事/ホームページ&広報担当)
実行委員 佐藤 旬 (ホームページ&広報担当)
審査員 渡辺 俊幸 (作曲家・編曲家)
審査員 YOFFY (作曲家・歌手)
審査員 山下 康介 (作曲家・編曲家)

審査員 南沢 道義 (株式会社 81 プロデュース代表取締役)
審査員 堀内 大示 (株式会社 KADOKAWA 執行役員・映像事業局局長)
審査員 松尾 祐孝 (本公益財団理事/チーフプロデューサー)

協力：リード エグジビション ジャパン株式会社
後援：一般社団法人日本作編曲家協会、日本現代音楽協会
報告： ■グランプリ 海上 凌 (所属：洗足学園音楽大学)

□作品名：「The Angel's Message ft. Sennzai」

○プロフィール

2歳からヤマハ音楽教室にてピアノを習い始める。小学4年生で一旦ピアノから離れるものの、中学2年生から独学でピアノを再開。高校1年生まではピアノ及びキーボードプレイヤーとして活動する。鍵盤に飽きが生じたため、高校2年生からDTMを始める。2015年に洗足学園音楽大学 音楽・音響デザインコース作編曲専攻に入学。現在はKONAMIの音楽ゲーム楽曲提供をする他、国内のクラブミュージック最大手レベル「HARDCORE TANO*C」に加入するなど、積極的に活動を行なっている。

■実行委員長特別賞 高木 文世 (フリーランス)

□作品名：「冒険の時間」

○プロフィール

国立音楽大学鍵盤楽器専修電子オルガン専攻を首席卒業。同大学専門過程作曲コース終了。武岡賞受賞。大学卒業後、音楽制作会社にて携帯サイトの運営、着信メロディ制作等に携わる。退社後、本格的に演奏活動と作曲活動を開始。ヤマハエレクトーンシティ所属エレクトーン奏者としてオペラ等の公演に携わりながら、サンリオピューロランド「イースターセレブレーションパレード」音楽制作、ジャニーズ jr. 「Summer Paradise 2018」「JOHNNYS' YOU&ME IsLAND」アレンジ参加、福島中央テレビ「ゴジてれChu!」BGM音楽制作など、作編曲活動を行っている。

■ファイナリスト 武田 十季 (フリーランス)

□作品名：「風雪の華」

○プロフィール

4歳よりクラシックピアノを習い始める。20歳より作曲を学び始め、以降、数々の映像作品や企業イベント等への楽曲提供など、作曲活動に取り組んでいる。

■ファイナリスト 村井 俊夫 (フリーランス)

□作品名：「怪盗紳士」

○プロフィール

中学時代、フォークソングが好きでギターを手にしたのが音楽生活の始まりでした。高校時代、映画研究部で自主映画の音楽を作っていました。大学時代、軽音楽サークルに入るのを機にベースに転向しました。大学卒業後、ジャズスクール通学、およびアルバイトをしながらも、音楽教室講師やゲームミュージック作曲の仕事を得られるようになりました。20代半ば以降は音楽のみの生活になり、演奏、作・編曲、書籍執筆、音楽教室講師などを続けて現在に至ります。好きな音楽ジャンルはジャズとラテンです。

■ファイナリスト 徳田 しずか (フリーランス)

□作品名：「wonderland」

○プロフィール

幼少期よりピアノ、ヴァイオリンを習う。高校時代に初めてバンドを組み、作曲を始める。大学でもオリジナルバンドで作詞作曲・ボーカル・キーボードを担当する。現在は地元鹿児島でピアノ講師をしながら、作曲や演奏で活動中。

■ファイナリスト 藪井 佑介 (フリーランス)

□作品名：「夢幻百帆」

○プロフィール

2004年、YAMAHA エレクトーンコンクール全日本グランプリ獲得。2018年6月、“Lee Ritenour’s Six String Theory Competition”ピアノ部門世界6位タイ、日本人唯一のファイナリストとなる。大学時代は、エレクトーン奏者として活躍する一方、全国でバンド活動を展開。楽曲のほとんどを作詞作曲。バンド脱退後、5次元キーボードなど最先端電子鍵盤楽器のマルチ・キーボード・パフォーマー、作編曲家、シンガーソングライターとして活動。2015年から2年間、山陽放送ラジオ音楽番組のパーソナリティを務めるかたわら、番組テーマ曲、ジングルなどの作曲も担当。日本遺産 旧閑谷学校など歴史的建造物や神社仏閣、日本の美しい自然の中でのコンサートではそのロケーションや歴史的背景をテーマとした即興演奏も多数。2018年8月、大型海上花火大会での「花火と音楽のコラボレーション」のため楽曲を書き下ろす。クラシック、ジャズ、ロック、ポップスからワールド・ミュージック、民謡、演歌まで、ジャンルを問わず作曲、アレンジ、演奏をこなし、世界の音楽にく和の音色とリズムを融合させた独自の「和魂ミュージック」を展開。2017年3月、CD「5次元キーボードとエレクトーンにたった一人で奏でるオーケストラ～和魂洋彩～」リリース。さまざまなジャンルの音楽家はもちろん、俳優、芸術家、書家など他ジャンルの表現者とのコラボレーションも行なっている。

■奨励賞 西田 衣見 (バークリー音楽大学)

□作品名：「Karakorum 7」

○プロフィール

5歳からヤマハ音楽教室に通い、ピアノと作曲を学ぶ。15歳からジャズピアノを習い始める。2014年、アメリカ・ボストンのバークリー音楽大学に入学。在学時はユニバーサルピクチャーズの映画作品、「笑う男」(1928)の音楽を作曲。現在同大学の声楽学科専属の伴奏者を務めながら、映像作品の音楽作曲や、ミュージカルの音源作りなどを行なっている。

■奨励賞 山谷 祥平 (フリーランス)

□作品名：「勇気をくれた翼」

○プロフィール

DTM歴5年。ギター歴5年。遊技機搭載楽曲提供。インディーズアイドルへの楽曲提供。

■奨励賞 宮国 誠 (フリーランス)

□作品名：「All for One, One for All - 僕らのオリンピック」

○プロフィール

2006年オレゴン大学中退。2002年長崎外国語短期大学。

公3事業：音楽に関する鑑賞機会を提供する事業

名 称：No. 7 「全日本市民バンドフェスティバル」

目 的：全国の音楽バンドの発展と地域における市民音楽バンド活動の一環として、地方音楽文化の普及と啓発に貢献することを目的とし、ここに「全日本市民バンドフェスティバル」を開催し、演奏会を行う。

内 容：「2018年度 第11回全日本市民バンドフェスティバル」（開催）

2018年12月23日（日）13：00～18：00

会 場：尚美ミュージックカレッジ専門学校 バリオホール

共 催：一般社団法人日本管打・吹奏楽学会

協 賛：株式会社ヤマハミュージックジャパン、株式会社フォトライフ、ブレーン株式会社、株式会社JTB、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

特別協力：尚美ミュージックカレッジ専門学校

報 告：出演団体 計8団体

- ・目黒区立第七中学校吹奏楽部
- ・昭学院中学校高等学校
- ・やまももシンフォニックバンド
- ・松戸市立松戸高等学校吹奏楽部
- ・Roots of GB Collective
- ・早稲田大学高等学院吹奏楽部
- ・CHIBA TRAILBLAZERS
- ・柏市立手賀中学校、千葉県立我孫子高等学校、千葉県立流山南高等学校吹奏楽部
3校合同バンド

名 称：No. 8 「国際音楽ソフトウェア流通協議会」

（略称：イムスタ International Music Software Trade Association）

目 的：違法コピーが蔓延している昨今、2008年のIMSTA委員会の設立から市場や消費者にメッセージを届け、継続的な教育啓蒙活動が主たる活動となる。

内 容：①Facebookでの普及啓蒙活動の実施

啓蒙活動予定：イベントプロモーションを行う。

<https://www.facebook.com/IMSTAJapan>

②広報活動

IMSTA JAPAN ホームページを通じた普及啓蒙活動及び媒体各社への無償告知の要請、無償パブリシティの協力要請、ミュージシャンへの取材及びWEBへの掲載。

<http://www.imsta.org/japan/index.php>

③ヤフーオークション他へのIMSTA委員会としての団体参加。違法コピー商品のオークション掲載の即時掲載削除を実施する。

④店頭などで、リーフレットの配布などのプロモーションを行う。